

## 「市長と一緒にティータイム」対話概要

団体名 袖ヶ浦市母子保健・食生活改善協議会  
実施日時 令和6年2月8日（木）午後2時～3時30分  
実施場所 市役所政策会議室  
出席者 袖ヶ浦市母子保健・食生活改善協議会 14人  
市 3名  
テーマ ボランティア団体の課題と今後の展望

**食改：**令和3年度から、推進員が62人から約30人に減少しました。ボランティア活動への参加者が減り、今ではこの30人を維持することも難しい状況です。

**市長：**ボランティアの担い手不足もありますが、社会の活動状況や個人の生活スタイルの変化により、ボランティアへの参加意欲も変わってきているようです。

**食改：**新しいメンバーを見つけることが困難になっています。地区から選出するのではなく、市での募集に変えたことも影響しているのかもしれませんが。市での募集となる前は、地区から出していましたが、地区から出すことは難しく、区の負担になっていました。

**市長：**ボランティアの参加者が減っているのは、就労されている方が非常に多くなっているという点が一番大きな要素だと思います。また、ボランティアに参加しようと思っても、きっかけがないとなかなか参加できません。市でも広報やSNSなどを通じて活動を紹介していますが、皆さん自身で経験を伝えていただくことも必要だと思います。



**食改：**講座の参加者から楽しかったという声を聞くとすごく嬉しく、また次に繋ごうと思います。

**市長：**このようなことをやってみようという案はありますか。

**食改：**塩分や油分などに配慮して料理講習などをしていますが、例えば糖尿病の人とか、皆さんの健康のための講習等を少しでも取り入れていけるのでしょうか。

**市長：**この協議会の趣旨が、市民の方が食生活を良くすることによって、健康で暮らしていただくために役に立つことを行うものだと思うので、今まさにお話いただいたような例にある糖尿病などは大変参考になると思います。糖やコレステロールなど、食事から意識していくこともありますので、食生活の改善の仕方などを皆さんにお伝えすることは大事です。



**食改：**独自の事業をやっているといえます。

**市長：**生活習慣病など、食はどのような分野でも関わってきますので、いろいろなことが思いつくと思います。

**食改：**小学校から親子の食事教室の依頼がありました。コロナによる制限があつたりして、開催回数は減ってしまいましたが、親子で調理をするというのは、普段家ではなかなかできないので、すごく喜ばれます。

**市長：**コロナは5類に移行しましたので、今後、様々な事業をどのように戻していけるかというのが課題です。

**食改：**私はこの会に参加する前に、健康まつりなどの市の行事で、ピンクのTシャツを着て活動している会の人たちの姿を見ました。人目につくところに出ると興味を持ってもらえますので、この会をアピールする機会があつたらいいと思います。

**食改：**健康のためには身体を動かすことも大事で、広報等にガウランドの教室などの紹介があるといいと思います。

**市長：**予定が組みやすいように、年間予定が分かるといいかもしれません。

**食改：**イベントへの参加や、健康だよりを発行するなどいろいろな活動の案が出ます。

**市長：**本当に重要なのは、皆さんがこういう活動をしたいという思いです。今、どのように活動してくのかを考えることが、参加しようという思いやPRになります。市としては市民の皆さんが健康になっていただくことが大事です。



**食改：**今日こうやって話してみて、いろんな意見の人がいると改めて思いました。これまで、何をやりたいという話ができなかったと思いました。

**市長：**会の次の新しいあり方として、このような場を持つのはいいことだと思います。

**食改：**新しい庁舎には、親子で遊べる場所ができますか。

**市長：**市民の方が集まる場を作りたいと思っています。また、本年4月から、各地区の市民会館や公民館が交流センターとなりますので、皆さんが集まって会議ができるような環境づくりをしたいと思っています。

**食改：**子供が遊ぶところがありません。今の子供たちは道路で遊んでいますが危ないと思います。今井幼稚園の跡も売却してしまいましたが、子供たちが遊ぶための空き地を保有するといいと思います。

**市長：**今井幼稚園の跡については、向かいにプールの跡を活用した公園があり、地元の方と活用について話をした結果、活用予定は特にないという結論になり売却しました。行政が土地を買うときは、目的を持って買い、その目的を果たした土地については、次の使途の有無を確認します。今井幼稚園の跡地は地区のご意見をいただいたうえで、売却となったものです。



**食改：**公園によっては、地元のお年寄りが集まって子供たちに声掛けをしています。ご高齢の方でも集いやすいよう、健康遊具を設置したらどうでしょうか。

**市長：**現在、利用者の安全を確保するため、古くて安全基準を満たさなくなった遊具を撤去する方を優先しているところです。遊具等を設置する場合には、自治会の皆さんにニーズを伺っています。

**食改：**他市では、屋内で未就学児が遊べて、保育士もいる施設があります。親も一緒なので、親同士のコミュニケーションも取れます。また、お子さんの習い事のついでに買い物ができるような、下にスーパーとかがあって、上に習い事の施設があるというのもいいです。

**市長：**スーパーや習い事の民間施設については難しいですが、保育ニーズの高まりに応えるため、本年4月に保育園2園が開園の予定です。また、学びと保育の両方を求める保護者のニーズもあることから、令和7年4月の開園を目指して、百目木公園の中に認定こども園の整備を進めているところです。

**市長：**本日はありがとうございました。